

常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎ (35) 7740

健康吹き矢
いけ花

講座が始まりました

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中断していた「健康吹き矢」「いけ花」各講座が、「3密(密集、密接、密閉)」の回避をしながらの開講となりました。

健康吹き矢

6月26日(金)、吹き矢講座が開講しました。参加者6名で、久しぶりの的の音を感じながら、吹いていました。

密集を避け2m間隔にしなから、短い距離で、的を狙いました。いつもより真ん中に集まっているように感じました。



いけ花



7月10日(金)、いけ花講座が開講しました。7人が参加して、薄紫色のリンドウやアンズリウム等を活け、爽やかな夏の感じを演出していました。

ウォーキング講座 もっと知ろう

白板地区 犬甘城山編

6月22日・23日の2回に分け、2日間の参加者12名で文化財、史跡等を巡るウォーキング講座が開催されました。

地域学習テキスト「文化育む町」「白板」を教科書に、館長と主事の解説で駒町の馬頭観音から義民塚などを経て城山公園、放光寺、鹽竈神社を巡りました。

最初に駒町の名前の由来と馬頭観音と義民塚との関係や、宮測日向の馬頭観音についての解説がされました。

城山公園では、南北朝時代の正平年間(1347~70年)頃に豪族の犬甘氏が犬甘城を築き、平瀬城と共に西の守りの要だったことや、犬甘一族



1日目 義民塚 説明版前



1日目 犬甘城山 看板前



2日目 勢伊多賀神社 石碑前

が松本平一帯を治めていたことなどの解説や、1~5の郭(くるわ、かく・曲輪)の跡や切堀、空堀等の確認をしました。

参加者からは、「個と個の関連性が分かって楽しく参加出来て良かった」「身近なことなのに知らないことが多く、たのしく学べた。又次回も参加

したい」「天甘」がイヌカイと読むことが新鮮に感じました、知らない道も知ることが出来て良かった」などの感想がありました。

館長は「白板地区を4つに分けて、ウォーキングコースを考えていますので9月以降楽しみにしていってください」と言っていました。

- 白板地区公民館
- ↓ 駒町 馬頭観音
 - ↓ 駒町 町名碑
 - ↓ 7-11宮測店 裏通路
 - ↓ 宮測一丁目
 - ↓ 勢伊多賀神社・日向観音堂
 - ↓ 杉田久女の墓
 - ↓ 貞享義民塚
 - ↓ 貞享義民塚 裏小路
 - ↓ 石碑 加藤犀水句碑など 各石碑
 - ↓ 城山配水池
 - ↓ 城山公園 入口
 - ↓ 城山公園 稻荷神社
 - ↓ 城山公園 展望台・いわさきちひろの碑
 - ↓ 犬甘城山 縄張
 - ↓ 犬甘城山 杉田久女 芭蕉 句碑等
 - ↓ 犬甘城山看板
 - ↓ 泉小太郎の祠
 - ↓ 放光寺・秋葉神社
 - ↓ 市宮霊園
 - ↓ 鹽竈神社・蟻ヶ崎西 道祖神
 - ↓ 宮崎町の道標
 - ↓ 白板地区公民館

ルートは上記のように回りました。皆さんも回ってみてはいかがでしょうか。

自治の鐘 丸ノ内中学校

13

丸中で取りくむコロナ対策

丸ノ内中学校は、現在流行している新型コロナウイルスの影響で二ヶ月おそいスタートをきりました。

丸ノ内中学校では生徒会を中心に新型コロナウイルス対策として給食前の手洗いや放送での呼びかけ、マスク着用の徹底を行っています。また、運動部の大会や吹奏楽部のコンクールという、三年生にとって目標であったものが中止になりました。

私自身も吹奏楽部に所属し、目指していたコンクールが中止になったと知ったとき、悲しみや戸惑いがありました。しかし、三年間部活動を通して学んだことはこれからの人生に役立つと思います。今まで経験したことのない休校があったからこそ部活を行うことができるありがた



5月 分散登校の様子



密をさけて給食を準備する様子



手を消毒する様子



2郭と3郭の間の切掘り

白板地区の遺構 ②

今回のウォーキングの目的地「犬甘城山」について。

ここ城山公園には、遠い昔、豪族の犬甘氏が築城した「犬甘城」が有ったことを御存知でしょうか。芝生広場の西側に、縄張跡が残っています。(縄張とは特に郭(くわ)輪(わ)の配置のことを指します。例えば城郭の本丸・二の丸等)5つの郭、切掘、空堀の跡から連郭式山城だったことがうかがえます。(6つの郭説もあります。)

公園整備で階段が付いたりとは変化はしていますが、当時の配置は分かり易くなっています。

どのような建物が建っていたか、文献などが残っていない

いので、想像するしかありませんが、1の郭に立って想像してみるのは一興ではないかと思っています。

ここに城が存在していたことや犬甘一族が治めていたことを後世に語り継いでいきたいと思いました。



公園開放の碑 2郭より 奥の小高い所が1郭

お知らせ

古い写真を募集します

白板地区の町並み・風景・町会行事等の写真を募集します。公民館報、館長写真館、文化財資料の追加、上映会、講座等で使用したいと思っています。

提供していただける方は公民館までご連絡をお願いいたします。

☎0263-35-7740

コラム 常念通り

「コロナに負けるな」

令和二年、新型コロナウイルス感染症が日本に持ち込まれ、不要不急の外出自粛で、みんなじつと我慢の毎日でした。このお便りが届く頃には、少しは落ち着いた世の中になっっているでしょうか。

二月初感染者の様子報道され、これはただごとではないと怖さを感じ、マスク着用、手洗い、消毒そして買い物も極力回数を減らしていました。町の雰囲気は一変し、車で走っていると、飲食店やパチンコ屋さんなど本来ならぎっしりと車が駐車している場所が、がらんとしていて不思議な光景でした。

とにかく気持ちを切り替えるため、庭仕事や家中の片付け、時間をかけた料理をしてみるなど夢中で何かをやるようにしました。するとその間コロナのことも忘れてストレス解消になりました。姉妹、友人などに電話するのも良かったです。また白板地区は自然に恵まれた場所が多く散策できるのでとてもいいですね。ワクチンができるまでは油断できない状況です。「三密」を避けながら上手に過ごしていきたいと思います。(k・k)